

特別会計

介護保険

フレイル予防プログラム

【笹原委員】※フレイル予防プログラムはどのような内容か。開催頻度は。

【当局】専門職による運動筋トレ体操や料理教室などを週4回から5回開催する。

※フレイルとは、加齢により筋力や心身の活力が低下し、健康と要介護の間の「虚弱な状態」を指します。

地域包括支援センター委託の成果

【竹田委員】今年度よりセンターが町社会福祉協議会に委託になったが、成果はどうか。

【当局】各団体の訪問に力を入れて取り組んでおり、より身近で顔の見える信頼関係が着実に進んでいる。必要なサービスや地域活動を拾い上げていただき、高齢者便利帳を今回新しく作っていただいた。町民との距離も近くなり、的確にニーズをとらえていただいている。



暮らしに役立つ便利帳

公営企業会計

水道事業会計

衛星活用の漏水調査

【笹原委員】人工衛星を活用した水道管漏水調査の精度は。また、経費削減につながるのか。

【当局】精度は30%ほどである。調査期間の大幅縮短と漏水一カ所当たりの調査費用の圧縮、他自治体との共同発注により事業費が半分になると見込んでいる。

配水管耐震化率

【竹田委員】配水管の耐震化工事により、令和8年度何%程度耐震化が進むのか。

【当局】耐震化は9.49%から9.74%に上昇する。

令和8年度一般会計予算

賛成討論

未来につながる施策を着実に進めよ



竹田 雅彦 議員

「人づくり」では、新たに「乳児等通園支援事業」や「産婦人科・小児科オンライン相談」を実施する。子育て世代の孤立感や不安感、負担感の軽減につながる環境が充実するものと期待する。

では、「日本の紅（あか）をつくる町」として紅花生産日本一の名にふさわしい、事業の継続を切に望む。

教育の分野では、小学校給食費の無償化の実施や、中学校グラウンドの排水対策が実施され、教育環境の改善充実が期待される。

「地域力」ではハザードマップの更新により、分かりやすい避難情報の提供に努めていきたい。分館への支援拡充により、身近な地域課題解決に向かってほしい。保健・医療・福祉分野では、フレイル予防プログラムが新たに実施される。

「産業・経済」では策定中の新産業用地整備基本計画に基づき、用地造成に向けた準備と併せ、企業の誘致に積極的に取り組んでいただきたい。観光分野

高齢者福祉の充実に寄与することを期待する。「定住化」では手厚い子育て支援施策の積極的な周知により、移住者確保につなげてほ

反対討論はありませんでした。

賛成討論